

eco なび



足立区環境情報プラザ



足立区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

4

創刊号 | 2024



学びピア21の4階に新・環境学習施設
「足立区環境情報プラザ」が4/7(日)OPENします。

「あだち再生館」と「荒川ビジターセンター」を統合して生まれた新たな環境学習施設です。
今後、様々な環境講座や、自然体験プログラムなどを実施していきます。

花王国際こども環境絵画コンテスト

入賞作品展示会



4/7日～5/12日 9:00～17:00

※施設休館日の4/8(月)を除く

世界中のこどもたちが描いた、環境をテーマにした絵画30点を鑑賞できます。

対象 どなたでも 参加費 無料

会場 環境情報プラザ（「学びピア21」4階）

作品の掲載可能期間終了のため
非表示にしております

作品タイトル「木を植えよう」
作者 Kanyaphon Kaentao (10歳)
第14回コンテスト作品“いっしょにeco”花王賞

学びピアの縁側



あだち環境かるた4 SDGs版体験会



4/20土 ①13:00～14:00
②14:30～15:30



「学びピアの縁側」は「学びピア21」の各施設がプログラムを持ちよって開催するイベントです。今回はSDGsがテーマの最新版『あだち環境かるた』を使って、実際にかかるたを楽しみながら持続可能な暮らしについて楽しく学びます。

対象 小学生とその保護者 定員 各回5組

参加費 無料 持ち物 筆記用具 講師 環境情報プラザ職員

会場 生涯学習センター 講堂



環境・これも考えよう！ vol.1

ハクビシン・アライグマから被害を防ぐための3つの法則！

現在、足立区内全域でハクビシンやアライグマの目撃情報・被害相談が増加しています。被害相談は、「天井裏から大きな足音や鳴き声がする」「屋根や庭にフンをされる」「天井裏に尿をされシミができた」「庭の果樹や水槽の金魚が食べられた」などです。

足立区では、ハクビシン・アライグマからの被害を防ぐ3つの法則を示しています。1つ目は、「餌場を作らないこと」。生ゴミなどは密閉容器に入れ、庭木の果実などは早めに収穫します。2つ目は、「侵入させないこと」。ハクビシン・アライグマは頭が小さい動物で、5cm程度の隙間から家屋に侵入します。穴を金網等でふさぎ、柵は地面まで差込む。屋根に上れないように工夫することも大切です。3つ目は、「住まいを与えないこと」。ハクビシン・アライグマは警戒心が強いので、頻繁に家屋の見回りをする事で近づけさせない。それでも住み着いてしまったら、燻煙剤を焚いて追い出し、消毒後隙間をふさぎます。

足立区では「捕獲器(箱わな)」を設置してハクビシン・アライグマを捕獲する事業を実施しています。ハクビシンやアライグマの被害に困った時は、足立保健所生活衛生課庶務係(03-3880-5375)に相談してみましょう。

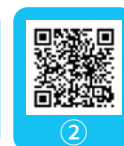
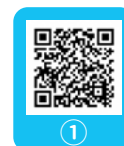
ハクビシン



アライグマ



- 出典：① 足立区 ハクビシン・アライグマの被害を防ぐために
② 足立区 ハクビシン・アライグマ対策事業について
③ ハクビシン・アライグマ 区内被害急増中！
なので…対策を拡充しました



環境講座プログラム

申込開始日
4/12 金



クラフトバンドで 春色かご作り

4/27(土) 14:00～16:00

主に古紙から作られるクラフトバンドを使って春色のかごを作りましょう。ふちの色はお選びいただけます。紙のリサイクルについても学びます。

対象 小学生とその保護者 **定員** 10組 **参加費** 1,000円

持ち物 筆記用具

講師 クラフトバンドすのすの 鈴木由紀子

会場 江北地域学習センター 第1学習室
(足立区江北 3-39-4)

アクセス 日暮里・舎人ライナー「江北駅」より徒歩15分
都バス・東武バス・国際興業バス「椿二丁目」下車4分
コミュニティバスはるかぜ
「東京女子医大足立医療センター前」下車10分
「江北区民事務所入口」下車2分



へちま水のしっとり ハンドクリーム作り

4/29(月・祝) 14:00～15:30

へちまのつるから採ったエキスをを使って、ハンドクリームを作ります。美人水と呼ばれる天然の化粧水「へちま水」の講座で、自然環境の大切さを学びます。

対象 区内在住・在勤・在学の方 **定員** 8名 **参加費** 1,100円

持ち物 筆記用具

講師 へちま屋さはらん 佐原弥寿子

会場 竹の塚地域学習センター 第1学習室
(足立区竹の塚 2-25-17)

アクセス 東武スカイツリーライン「竹ノ塚駅」より徒歩7分
都バス・東武バス「公園前」下車1分
東武バス「竹の塚一丁目」下車1分



親子で行く 『荒川知水資料館』見学ツアー

5/5(日・祝) 13:30～15:30

『荒川知水資料館』の見学を通して、荒川沿いの街の発展を支えている荒川の歴史とそこに棲む生き物を知り、自然環境の保全・保護の大切さを学びます。

対象 小学生とその保護者 **定員** 10組 **参加費** 無料

持ち物 筆記用具

講師 荒川知水資料館 ボランティアガイド

会場 荒川知水資料館 amoa (現地集合・現地解散)
(北区志茂 5-41-1)

アクセス JR 埼京線・京浜東北線・高崎線「赤羽駅」より徒歩20分
地下鉄南北線「赤羽岩淵駅」より徒歩約15分
地下鉄南北線「志茂駅」より徒歩約15分
都バス「岩淵町」または「志茂2丁目」下車10分



デコる！アイスクャンディー せっけんを作ろう

5/12(日) 14:00～16:00

グリセリンソープを使ってアイスクャンディー型のせっけんを作り、好きなデザインにデコレーションします。また、エシカル消費についても学びます。

対象 小学生とその保護者 **定員** 12組 **参加費** 1,000円

持ち物 筆記用具

講師 東京サラヤ株式会社 柿森麻衣子

会場 鹿浜地域学習センター 第1・第2学習室
(足立区鹿浜 6-8-1)

アクセス 日暮里・舎人ライナー「西新井大師西駅」より徒歩15分
東武バス「鹿浜中学校前」下車3分
東武バス・国際興業バス「鹿浜四丁目北」下車3分
コミュニティバスはるかぜ「鹿浜センター南」下車2分
コミュニティバスはるかぜ「鹿浜五丁目団地」下車5分

講座のお申し込み方法

申込先 足立区環境情報プラザ 〒120-0034 足立区千住 5-13-5 (「学びピア 21」4階)
[TEL] 03-5284-7358 [FAX] 03-5284-7359

申込方法 窓口・電話・ファックス (重複無効) **必要事項** 住所・氏名・電話番号・希望講座名

申込開始 令和6年4月12日(金) 9:00～ 定員に達した場合は、キャンセル待ちとなります。

※講座の詳細は、足立区環境情報プラザまでお問い合わせください。

「足立区環境情報プラザでは、 広報誌「ecoなび」を毎月発行します。

本誌では、講座情報や環境コラムなど、様々な情報を区民の皆さんにお届けします。



誌名の「ecoなび」は、「生態学・自然環境」を意味するエコロジー (Ecology) の「eco」と、「案内」を意味するナビゲーション (Navigation) の「なび」を組み合わせました。



環境図書コーナー

生きものハイウェイ (雷鳥社)

著 佐々木洋 絵 中村一般

生きものハイウェイ

佐々木洋 中村一般



道路や公園のふもとに生える
ハシゲシロ、アサギなど、身近な
生き物から、街の隅々まで
見つける。生き物の道は、
私たちの生活と密接に関わり
合っている。生き物の道は、
私たちの生活と密接に関わり
合っている。

生き物の通る道のことを「生き物ハイウェイ」と呼ぶ著者。住宅街や幼稚園など9つの場所に分けて「生き物ハイウェイ」を紹介する本です。

生き物の特徴や観察に適した時期、人との接触で起きる生き物の変化などを、莫大な知識にクスクスと笑える雑学を交えて解説します。街に残る生き物の痕跡を正確に描写していて、観察の予習に最適です。生き物と人間が空間を共有していることを知らせてくれる1冊です。

野生動物との共生

動物に襲われるニュースが時々あるね。逃げた、捨てられた動物の場合もあるので、ペットを飼っている人は気を付けよう。では、野生動物との付き合い方はどうかな？ 住む場所をしっかりと分けた共生が必要じゃないかな。



足立区温暖化対策キャラクター
「ミリー」

足立区環境情報プラザ「ecoなび」 2024年4月号

発行 足立区環境情報プラザ

住所 〒120-0034 足立区千住 5-13-5 (「学びピア21」4階)

アクセス：常磐線・東武スカイツリーライン・つくば EX・
日比谷線・千代田線「北千住」下車徒歩 15 分
都バス・東武バス「千住四丁目」下車徒歩 5 分

電話：03-5284-7358

FAX：03-5284-7359

営業時間：午前 9 時～午後 5 時

休館日：4月8日(月)



◀ 足立区 HP

